

川島出張所外部補修工事

図面番号	図 面 名
—	表紙・図面リスト
D／1	特記仕様書
D／2	改修リスト
D／3	配置図
D／4	平面図
D／5	立面図
D／6	断面図
D／7	平面詳細図
D／8	矩計図
D／9	建具キープラン
D／10	建具表 1
D／11	建具表 2
D／12	屋根・外壁取合詳細図
D／13	サッシ詳細図
D／14	ひび割れ図 1
D／15	ひび割れ図 2
D／16	ひび割れ図 3
K／1	仮設計画図（参考図）

令和 7 年
筑 西 市

表紙共 18 枚

部位		改修記号	現況仕上／改修内容
屋根	現況	－	縦葺き屋根：t=0.4フッ素ガルバリウム鋼板（指定色）t=4.0発砲ポリスチレン裏貼 t=1.0改質アスファルトルーフィング、t＝25A種2種B発砲ポリスチレン断熱材、t=40木毛セメント板下地
	改修		無し
外壁	現況	㊦	t＝15一部 t＝20 真空押出し成形セメント板 働き幅303 止金具 透湿防水シート（通気工法 t=10） （昭和電工建材：ラムダウレタンパールカラー（ラムダμ15ヨコ）一部 ラムダリベール（ラムダμストライプ20））
	改修		ラムダリベール・ラムダμストライプ20部分：水洗い工法（改修標仕4.5.4(6)高圧水）の上、塗装① ラムダウレタンパールカラー部分：水洗い工法・塗装改修共 無し。
	改修	㊦	外壁目地 シーリング打替え MS-2_15×10程度
	改修	㊦	外壁押出成形セメント板部分ひび割れ補修（D/14～16参照）： Vカット・フッ素塗布、樹脂モルタル充填、サンドペーパー掛け①、細目ペーパー塗り、サンドペーパー掛け②、アクリルシリコン系 補修塗料塗り ※セメント板の端に至っていないひび割れの先端部は、ひび割れ進展防止の穴開け（直径3mm程度）を行う。 ※ひび割れ補修跡の補修塗料塗りは、改修記号㊦の範囲においては行わない。
外巾木	現況	－	コンクリート打放しモルタル薄塗り補修（フカシ20）フッ素系浸透性吸水防止剤
	改修		無し
アプローチ	現況	－	床（排水溝蓋共）磁器質タイル 150角、視覚障害者用床タイル 300角 告示板 W4,200×H1,220
	改修		無し
軒天井	現況	－	t＝6.0 ケイ酸カルシウム板 EP塗
	改修		無し
庇	現況	㊦	アルミフラット庇（共和アルフィン AD2-S AF73同等）
	改修		アルミフラット庇と外壁取合い シーリング打替え MS-2 15×10程度（※外壁と庇が取合う四周とする）
笠木 水切	現況	㊦	パラベット天端笠木：t=0.4 フッ素ガルバリウム鋼板（指定色） 斜壁小口笠木：アルミ製 加工品 基礎部外壁下端水切り アルミ製 既製品
	改修		斜壁小口笠木と外壁取合い シーリング打替え MS-2 15×10程度

部位		改修記号	現況仕上／改修内容
軒樋	現況	－	t = 0.4耐酸被覆鋼板加工
	改修		無し
縦樋	現況	－	105φ アルミ
	改修		無し
サッシ・ドア	現況	㊦	アルミ製
	改修		サッシ廻りシーリング打替え MS-2 15×10程度 ※サッシと外壁取合い部分のシーリングのみ改修対象 サッシ・見切縁取合いシーリング、ガラス押えシーリングは改修対象外 （サッシと軒天の取合いはシーリング無し）
光庭	現況	－	床（排水溝蓋共）磁器質タイル 300角、 視覚障害者用床タイル 300角 目隠しスクリーン：再生木材
	改修		無し
テラス	現況	－	150角 磁器質タイル
	改修		無し
館銘板	現況	－	ステンレスHL、 切文字、 200 × 200 8文字（筑西市川島出張所）
	改修		無し
大型庇	現況	－	幕板 アルミパネル
	改修		無し
【特記・備考】 ㊦外壁とペントキャップ、分電盤、設備配管の取合い部において既存シーリング箇所は打替えを行う。（MS-2 15×10程度）・・・改修記号㊦ ㊦塗装①は、高耐候性塗料塗り（A-1種）とする。 ㊦押出し成形セメント板面は、全面について水洗い（高圧ホース）を行う。 ㊦押出し成形セメント板面は、全面についてひび割れ補修の施工数量調査を行って報告書を作成・提出し、監督職員の承認後にひび割れ補修を行う。 （設計数量と差が生じた際は設計変更の対象とする。） ㊦外壁開口部（アルミサッシ、ドア）のガラスは引渡し前に清掃する。			